

■九州朝日放送番組審議会議事概要（11月分）

第578回	九州朝日放送番組審議会 議事概要
開催年月日	平成27年11月16日（月） 午後3時30分～5時
開催場所	九州朝日放送 本社役員会議室
出席者	<p>委員総数 8名 出席委員数 8名 欠席委員数 なし</p> <p>（出席委員） 光富 彰委員長、宮田克彦副委員長 古宮洋二委員、三好京子委員 松村茂雄委員、鶴 利絵委員 野田幸之輔委員、藤田ひろみ委員</p> <p>（放送事業者側出席者名） 代表取締役社長 武内健二 常務取締役編成制作局長 半田俊彦 取締役ラジオ局長 清水透 報道局長 佐伯拓史 テレビ編成部担当部長 坂井 剛 報道部副部長・プロデューサー 持留英樹 視聴者・広報室長兼審番事務局長 久芳康治 事務局員 古賀香織、松田泰久</p>
議 題	<p>テレビ番組 「土曜もアサデス。」 <放送日> 10月24日(土)午前9時30分～11時25分</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 放送基準149条改正について 2. 平成27年11・12月ラジオ・テレビ番組編成状況の報告 3. 平成27年10月視聴者・聴取者応答状況の報告 4. その他
議事の概要	<p>◎委員の意見（概要）</p> <p>委員からは</p> <ul style="list-style-type: none"> ○土曜の午前中は比較的テレビを見る余裕があり、面白い番組だと思っていたら「土曜もアサデス。」であった。 ○「NEWS福岡目線」は、全国的なニュースを福岡の身近な話題としてとらえるところが良い。今後も続けて欲しい。 ○家族での視聴を考えるとお父さんの職場を紹介する「隣のお仕事」は狙いとして良い。 ○MCの二人には安定感がある。青木先生、南野教授のコメントはわかりやすくタレント性も十分。これからも大いに期待したい。 ○日本シリーズ開幕に合わせた「ヤフオクドームの秘密に迫る！」はタイムリーな企画であり、ベンチ裏の選手サロンの紹介などはKBCならではの取材であった。 <p style="text-align: right;">などの評価を頂きました。</p> <p>また、気になる点や望むこととしては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○始まったばかりのせい、中継とテーマ的なものが目まぐるしく展開し、ざわつき感があった。どっしりした構成が欲しい。 ○週末であり、まずは一週間のメジャーなニュースを網羅し、そのうえで地域に密着した話題性のあるニュースをおさえたコーナーがあればビジネスマンも見やすくなるのでは。 ○番組のキーワードの中に「家族一緒に考える」、「世代間のギャップを楽しむ」とあるが、よく伝わらなかった。 ○出演者が多過ぎる。しかも突然出てくる感じがする。 ○冒頭に番組ラインナップ、時間割の紹介があると見やすい。 ○結婚式中継「きょう結婚します」は現場とスタジオがかみ合っていない。結婚に至る前の苦労やトラブルなどの取材もなく演出もこなれていなかった。タレントがその場のムードに乗っただけといった感じがする。 ○家族を意識した継続型、参加型の企画が大切。児童に冬休みの自由研究の題材の提供などもあったら良い。 <p style="text-align: right;">などの批評や提言を頂きました。</p> <p>これらに対して、担当者から、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○弊社には長寿番組が多く、新番組を立ち上げる時期であるとの経営判断のもとスタートした。 ○高視聴率の「アサデス。」のタイトルを使用することで、企画を盛り込み過ぎた感じがあるので、これからは余裕を持たせていきたい。 ○直近の土曜日の早朝、パリのテロのニュースが飛び込んできた。また翌日の早朝には鹿児島で地震があった。土曜の朝のエリア外のニュースを番組内でどう伝えていくかの手法を考えていきたい。 ○「きょう結婚式します」は人生のハイライトである結婚を通して、また両家の方々を通して家族について考え直す企画として、よりよい内容にしていきたい。 ○「福岡大研究」「NEWS福岡目線」「アサスポ」の3本柱を強化し、お茶の間に家族が集い、肩ひじを張らずにリラックスして見られる番組にしたい。ローカルニュースの魅力ある見せ方を半年くらいかけて作り上げていきたい。 <p style="text-align: right;">などの説明をしました。</p>